

北部地域におけるリノベーション型まちづくりについて

1 概要

本事業は北部地域の空き家・空き店舗を活用し賑わいを誘導することで、まちの魅力向上と地域コミュニティの活性化を図ることを目的に実施している。令和3年度より地域への事業理解促進等に向けた取組や、物件所有者と活用希望者のマッチング支援を実施し、空き家・空き店舗が活用されることとなった。

2 令和5年度までの取組

(1) 勉強会の開催

本事業への理解促進やまちづくりに興味のある人材の発掘を目的に、リノベーション型まちづくりの先進的な取組をテーマとした講演会や、北部地域の魅力や課題についてのワークショップを計5回行った。

(2) 地域密着型メディア「タイトーキタリズム」の発行

地域の魅力の発信、まちづくりに興味のある人材の発掘及び本事業の紹介を目的とした情報紙を計7回(0号1,000部、1~6号各1,500部)発行した。主な内容は、勉強会の様子、地域で活躍する事業者のインタビューや活用候補物件の紹介を掲載した。

(3) 情報発信スペースの運営

空き家を活用し、出店希望者による期間限定の店舗の開店や、無料のコーヒースタンドの設置を行い、地域での会話や交流を通じた情報収集と事業のPRを行った。



勉強会の様子



期間限定の店舗の様子

3 令和6年度の取組

(1) リノベーション型まちづくりイベントの開催（10月18日～20日）

活用候補物件のマッチング促進、活用希望者の地域とのつながりを創出するため、北部地域のイベントにあわせてトークイベントや、物件内覧会・まち歩き等を開催した。

内容	会場	概要	参加者
トークイベント	SNAP (今戸 1-2-10)	「これから面白くなる東京のまち」をテーマに登壇者が地域の魅力について、クロストークを行った。	計 38 名
物件内覧会・まち歩き	北部地域内の活用候補物件 4 箇所	活用希望者を対象に、活用候補物件の内覧会と物件周辺のまち歩きを実施	計 7 組
空き家活用イベント	①清川一丁目の活用候補物件 ②東浅草二丁目の活用候補物件	出店希望者による期間限定の店舗の開店や、子供向けのワークショップを実施	計 90 名



トークイベントの様子



空き家を活用したイベントの様子

(2) まちのブランドブック「浅草北部地域で働く読本」の発行

地域外にも広く事業を周知していくために、北部地域の特徴、アクセスマップや北部地域内で活躍する事業者等をまとめたまちのブランドブック「浅草北部地域で働く読本」を作成し、本庁舎や地域の区有施設等にて配布している。



表紙



北部地域の紹介ページ

4 空き家・空き店舗の活用について

物件所有者と活用希望者の意向を十分に伺い橋渡しをした結果、2 件のマッチングが成立した。

マッチングケース①

場所	用途	マッチング経緯	
東浅草二丁目	花屋と本屋	令和5年3月	物件探しの相談を受ける
		令和5年4月	物件所有者を紹介
		令和5年4月 ～ 令和6年10月	不定期にチャレンジショップ開設
		令和7年2月頃	オープン予定

マッチングケース②

場所	用途	マッチング経緯	
橋場一丁目	映像会社	令和6年4月上旬	物件探しの相談を受ける
		令和6年4月下旬	物件所有者を紹介・内覧
		令和6年5月	入居が決定し事務所オープン

5 今後の方針

現在活用の申出を頂いている5件の物件について、活用希望者のマッチングを進めていく。

今後も引き続き事業周知等を実施していくと同時に、入居した事業者やこれまでの活動でつながったまちづくりに積極的な人材と共に、地域特性を活かした賑わいの創出を検討していく。